

# 2014 年を振り返って ～高2 他流試合～

4月に高校2年生としてスタートした生活も、早くも9ヶ月が過ぎました。高校2年生は今、高校3年生0学期を迎え、来年に向けて受験生としての自覚を持ち、勉強に励んでいます。

高校2年生には、学業や部活動以外に模擬国連やディベート大会、リーダー研修など学外での活動にも目を向け、積極的に自分を高めようと活動をしてきた人も多くいました。今回は2014年を振り返って、そんな他流試合について一部をご紹介します。

- ①参加者
- ②内容
- ③受賞結果
- ④学んだこと・得たこと

## World Scholar's Cup

- ① R.S. さん W.S. さん
- ②③東京大会からイェール大会への道のり

World Scholar's Cup とは総合的な教養を競う中高生向けの国際大会です。World Scholar's Cup は地域大会、世界大会、そしてイェール大学で開催される Tournament of Champions の三大会に分かれています。3人1チームで参加します。

### 東京大会

今年度の東京大会は5月5日、6日に開催されました。

Writing, Debate, Scholar's Bowl (チームで協力して答えるクイズ)、Scholar's Challenge (選択肢問題のテスト)の競技の総合的な点数により順位が決まり、東京大会では上位25チームが世界大会への参加資格を得ました。私たちもなんとか世界大会への出場権を獲得することができました。

### 世界大会

世界大会はシンガポールで、6月24日から27日にかけて開催されました。地域大会を勝ち抜き、世界中から集まった参加者は2000人(670チーム)を超え、会場は大いに盛り上がりました。私たちは、Scholar's Bowlで総合20位で入賞し、メダルを獲得しました。

Tournament of Champion @Yale University

最終大会はイェール大学で開催されました。世界大会で成績が上位20%であったチームにしか出場権が与えられないため人数も減り、世界大会とはまた違った雰囲気でした。3つの大会の中で一番レベルが高かったので、学ぶことがとても多かったと思います。

④World Scholar's Cupに参加することは自分たちにとってとてもいい経験でした。「参加して本当によかった！」と思えるような大会でした。まず、ディベートなどを通して、他の国の代表者とふれあったことによって世界のレベルを知り、自分ももっともっと頑張らなくてはいけないと感じました。

周りの人々はとても優秀で、将来に対するモチベーションも高く、彼らから学ぶことは山ほどありました。この経験を将来につなげていきたいです。

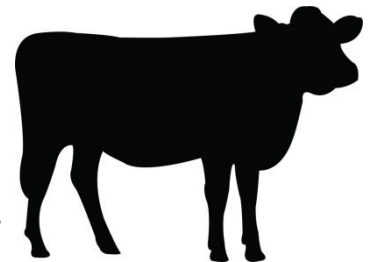


## キャリア甲子園

- ① H. A. さん M. Y. さん E. O. さん
- ② 2020年にどんなビジネスが誕生しているのか、ということについて考え、6年後の社会と未来を自分たちの視点から見つめ、考えました。そして私たちは『社会の仕組みを創る』をテーマとし、新たなビジネスプランの提案をさいたまスーパーアリーナで、大企業の人事の人々や一般のお客様を前にプレゼンテーションしました。
- ③ 書類審査通過、決勝大会出場
- ④ 自分の人生で初めて、大きな舞台で他の大勢の人々の前でプレゼンテーションをするという機会を通じて、ビジネスを考える為の基礎知識、ロジカルシンキング、企画書の作り方を学ぶことができました。また、このキャリア甲子園に参加することで、同じ学年の自分たちと異なるグループの人々のプレゼンテーションも聞けて、良い刺激を受けました。何よりも、やってみて、プレゼンテーションへの魅力が湧きました！

## エコノミクス甲子園

- ① A. Y.さん K. T.さん
- ② 経済・金融に関する筆記・早押しクイズ
- ④ 経済に関する常識を再確認したり、勉強した以外のことも知ることができました。



## サイエンス・サマー・キャンプ

- ① M. Y. さん
- ② PCR法、血液塗抹標本づくり、マダニの生態学習、マウスの解剖、牛の臨床検査
- ④ 実際に研究所で行うような、専門的な実験・研究の流れを学んだ。生きた標本を使った実験をすることは貴重だった。また牛の臨床検査を行ってみて、コミュニケーションのとれない動物を相手にすることの難しさを感じた。

## 神奈川県高校生徒会会議

- ① S. K. さん
- ② 「生徒会とSNS」などをテーマを決めて神奈川県の私立高校生徒会役員が集まって会議・プレゼンをしました。また、団体職員と参加者で鶴見川の清掃を行いました。
- ④ 他校の生徒会の実情を知ることができたので、自校に役立てられることがあれば取り入れていくことができた。また、ここでできた友達は志の高い人達ばかりなので、生徒会関係の相談事や連絡に関して話すことができるので、とても刺激を受ける。

## 円ドルダービー

- ① R. A.さん S. K.さん W. F.さん Y. M.さん E. O.さん
- ② 月末の円・ドルの為替予想
- ④ 経済について興味を持つことができたし、今までニュースで見ても理解できなかった為替のことがすこしわかるようになった。

## かながわハイスクール議会

① T.M.さん Y.I.さん R.I.さん Y.Y.さん H.O.さん S.T.さん U.Y.さん

②

- 神奈川県の問題点とその解決策を高校生の視点から議論する
- 「福祉委員会」神奈川の福祉についての現状や問題について議論し県知事に案を提出する
- 「復興委員会」神奈川県として、また神奈川県の高校生が今後どう東北の風化防止と復興に関わっていくかなどを議論し、本会議で県知事に提言

④

- 1つの問題を解決するには、その問題に関係する別の問題についても考えなければならず、一筋縄ではいかないこと。
- 神奈川県が市民のために行っている政策を知ることができた。
- 去年の参加に引き続き他校の高校生と意見交換をしたり、たくさん話したりできて世界が広まった。意識の高い人や知識が豊富な人ばかりでわたしも負けていけないと思った。復興に関わる難しさを県議の大変さもわかった。来年は参加できないが、本当に良い経験になるので、今の中3にも広めたい。



## 日本の次世代リーダー養成塾

① M.T.さん

② 講義を受ける、ディスカッション、長期間の集団生活

④ 日本全国にいる志の高い人達の存在、ディスカッションでたくさんの人の意見を聞いた。幅広く色々な人の講義を受けることでこれからの日本のリーダー像を学んだ。